

評議会だより

第四三九回評議会

平成三年一月二日(火)
(教員選考報告)
経済学部
講師 松田正彦(歴史経済科学)

医学部附属病院
講師 栗栖 薫(脳神経外科)

講師 平林直樹(外科)

生物生産学部
教授 吉田 繁(食品科学)

原爆放射能医学研究所
講師 平井敏弘

(臨床第二(外科))

以上の報告があり、これを了承した。

(報告)
秋季中国・四国地区国立大学長会

総合科学部における学期区分の臨時変更について

総合科学部は平成四年度末に東広島市へ移転する予定である。

後 期	前 期
一〇月一日 一一月二七日 一二月四日	四月一日 四月九日 七月二八日 九月一日 九月二八日
一二月二六日 一月七日 二月三日 三月二日	四月八日 七月一七日 八月三一日 九月一七日 九月三〇日
授 業 冬 季 休 業 学 年 末 休 業	春 季 休 業 授 業 夏 季 休 業 授 業 秋 季 休 業

議について

一〇月二十九日、三〇日に島根大学において開催された秋季中国・四国地区国立大学長会議の概要について報告があった。

(議事)

一、広島大学国際交流会館規程の改正について
原案のとおり承認し、本日付で制定・施行することとした。

二、外国人教員の任期について
法学部二名の外国人教員の任用に係る任期について原案のとおり承認した。

三、平成四年度医学部保健学科入学者選抜方法及び実施教科・科目配点等について
原案のとおり承認した。

学生部だより

これに伴い、平成四年度の総合科学部における学期区分を次のとおり臨時に変更して、一般教育及び専門教育の授業を行う。

モニターから・編集者から

今号から学内諸氏に編集、内容などについてモニターをお願いすることとした。人選は乱数表を用いて職員録から無作為に抽出した。また、それぞれの方に関係の学生にもモニターをご依頼頂いた。最初の試みでもあり多くの方からのご返事はなかったが、参考になる貴重なご意見を賜った。その一部を紹介し、我々の考えも述べさせて頂いた。今後とも忌憚のないご意見を多数お寄せくださるようお願いする。

〈特集記事について〉

◆大変結構。いろいろな意見が興味深い。分かりやすく写真もきれいで良い。

「街と大学」

なかなか良い、特に卒業生に聞く試みが成功。地域と密着した企画で良い。今後も一般市民の参加する誌面作りを。

「外国人教師から…」

興味深く読んだ、ストレートな日本人(人)観が聞けて良い。訳が固すぎる。

◆特集については委員各位に多大な協力をお願いしている。特に「街と大学」では担当委員に大変なご無理とご迷惑をおかけした。今後とも委員一同興味ある特集作りを努力する所存である。

〈開かれた学問について〉

◆大学教官が自分の専門について広報誌に載せる意味がない。一般教養的で良い。とても面白く良かった。興味ある内容だが少し難しい。

◆種々の専門領域の研究内容を、専門領域外のものに紹介して頂く企画であるが、短く、分かりやすく執筆して頂くようお願いしている。我々の希望に十分合致させて頂いていると思っている。

〈留学生の眼について〉

◆毎回興味深く読んでいます。日本的発想の問題点を意識させてくれる。学内での留学生との交流の場を増やしたい。多くの留学生の意見を聞きたい。日本人学生の留学生に対する意見の掲載も必要。筆者の意見に同感。

〈今後への期待、その他〉

◆学外からの眼を期待する。学内における研究の紹介を。学内各部署の情報を。どこにあるか知らない学生が多い。食堂の出口などもっと目立つところに。

◆部局の情報は是非記事としてお寄せ頂きたい。学生への配布方法については各部署にも改善方を依頼しているが今後工夫したい。